

《参 考 资 料》

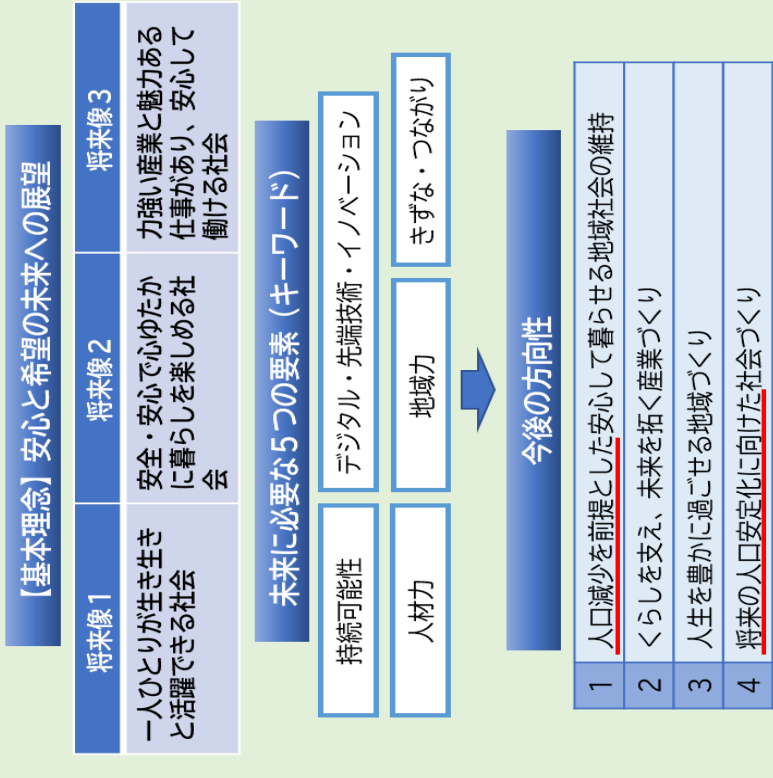
参 考 資 料 目 次

1	宮崎県総合計画の概要	111
2	新たなアクションプラン（案）における取組	112
3	本県が目指す将来像とその実現に向けた取組	113
4	宮崎県中山間地域の現状と課題	115
5	宮崎県地域公共交通計画	117

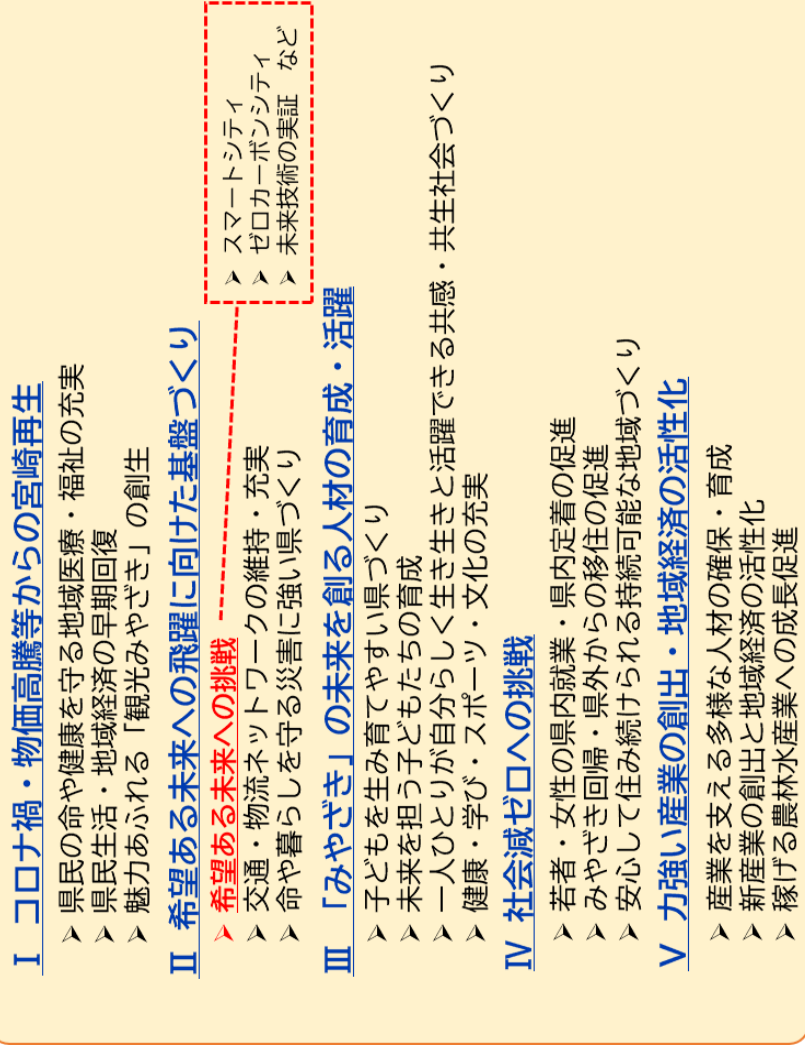
1 宮崎県総合計画の概要

- 宮崎県総合計画は、「長期ビジョン」と「アクションプラン」で構成
- 「長期ビジョン」は、令和22年（2040年）の将来像を描き、その実現に向けて解決すべき課題や今後の方向性など、本県がこれから進むべき道筋を示したもの【令和4年9月策定】
- 「アクションプラン」は、長期ビジョンに示す目指す将来像の実現に向けて、令和5年度～8年度（2023～2026年度）の4年間に重点的・優先的に取り組む施策を5つの重点プログラムに整理

【長期ビジョン（令和4年9月策定）】



【次期アクションプランの構成】



2 新たなアクションプラン(案)における取組

これまでの取組や課題等を踏まえ、6月定例会に提案予定の新たなアクションプラン（計画期間：令和5年度～8年度）では、人口減少下においても安心して住み続けられる持続可能な地域づくりを推進しながら、将来の人口安定化に向けた社会づくりに取り組むこととしている。

【新たなアクションプランにおける施策の例】

移住・U・I・Jターンの促進

- ・空き家等を活用した住居支援など受入体制の充実や就業に必要な支援
- ・移住後のフォローアップ強化による移住者の定着促進
- ・豊かな自然環境を生かしたワーケーションなどグリーンツーリズムの推進
- ・国内県人会など県外のネットワークを活用した積極的な情報発信 など

産業人材の確保・育成

- ・若者・女性等に魅力ある雇用の場を創出するための積極的な企業誘致
- ・高度な知識や専門性を有する外国人材の受入促進
- ・県内産業のデジタル化を担うICT技術者等の確保・育成
- ・先端技術等を活用した持続可能な農林水産業への転換 など

持続可能な中山間地域づくり

- ・デマンド型交通の導入や、貨客混載などの既存輸送サービスの利活用等による生活に必要な移動手段の確保
- ・遠隔診療や遠隔教育等の普及に向けた情報通信基盤の整備促進
- ・地域の資源・特性を生かした産業の振興
- ・情報通信業など中山間地域への企業誘致の促進等による雇用の場の確保 など

結婚・出産・子育て支援

- ・外部有識者等による議論を踏まえた少子化対策の強化
- ・不妊治療等を受ける夫婦への経済的支援
- ・地域分散型の周産期医療体制の更なる充実と現在の機能の維持
- ・病児保育など地域の子育て支援体制の整備
- ・出会い・結婚・子育て支援に取り組む企業等への支援 など

3 本県が目指す将来像とその実現に向けた取組

本県が目指す将来像（県総合計画アクションプラン（案）より）

プログラムⅢ 「みやぎ」の未来を創る人材の育成・活躍

【政策1】 子どもを生ま育てやすい県づくり

重点項目1 結婚・出産の希望がかなう環境づくり

- 外部有識者等による議論を踏まえた少子化対策の強化
- みやぎ結婚サポートセンター等による出会いの機会の創出
- 従業員への理解・サポート制度の充実など出会い・結婚支援に取り組む企業等への支援
- 女性専門相談センターや不妊専門相談センターなど妊娠・出産に関する相談体制の充実
- 不妊治療への理解促進に向けた啓発や不妊治療等を受ける夫婦への経済的支援
- 地域分散型の周産期医療体制の更なる充実と現在の機能の維持

重点項目2 安心して子育てしやすい環境づくり

- 子育て支援施策に関する情報提供やライフデザイン事業などによる子育てに係る不安や負担の軽減
- 子育て支援拠点や放課後児童クラブなど地域の子育て支援体制の整備
- 男性の家事・育児等への参画推進、柔軟な働き方の導入など子育て支援に取り組む企業等への支援
- 修学資金の貸付けや業務のICT化支援による労働環境の改善など保育士等の安定的な確保
- 幼児教育センターの設置による幼保小連携・接続の強化や保育士・幼稚園教諭の研修の充実

【指標】

合計特殊出生率

現況：1.64（令和3年）

▼
目標：1.8台（令和8年）

みやぎ結婚サポートセンターを通じた成婚数（累計）

現況：136組（令和4年度）

▼
目標：204組（令和8年度）

病児保育事業実施施設数

現況：32か所（令和4年度）

▼
目標：35か所（令和8年度）

育児休業取得率

現況：男性 25.8%

女性 98.4%（令和4年度）

▼
目標：男性 50%
女性 100%（令和8年度）

3 本県が目指す将来像とその実現に向けた取組

ライフステージに応じた切れ目のない支援

○全体像（令和5年度主な取組：**新**は6月補正事業）

結婚前	出逢い・結婚	妊娠・出産	子育て
<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフデザイン事業（学生・社会人向け） ・ 婚活イベント学生アイデアコンテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みやざき結婚サポート事業 ・ ひなたのグループ婚活事業 	<ul style="list-style-type: none"> 新 不妊治療費支援事業 新 妊産婦健診通院支援事業 ・ 出産・子育て応援事業 	<ul style="list-style-type: none"> 新 病児保育利用促進事業 新 おむつの負担軽減モデル事業 新 「家事・育児」シェア推進事業 ・ 児童手当（～中学生） ・ 地域子ども・子育て支援事業（放課後児童クラブ等の13事業） ・ 幼児教育・保育の無償化 ・ 子育て支援乳幼児医療費助成事業 ・ ライフデザイン事業（新婚世帯向け）
機運醸成・市町村連携			
<ul style="list-style-type: none"> ○ ひなたの出逢い・子育て応援運動 ・ 応援運動推進大会 ・ 子育て応援フェスティバル ・ 子育て応援カード ・ 出逢い・子育て環境づくり支援事業 ・ 出逢い・子育て支援ポータルサイトの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化対策市町村支援事業 新 未来につなげる少子化対策調査事業 		

4 宮崎県中山間地域の現状と課題

中山間地域の集落の状況

	平成22年度調査 (平成23年2月)	平成26年度調査 (平成26年4月)	平成30年度調査 (平成30年4月)	今回調査 (令和4年4月)
集落数	1,873 集落	1,870 集落	1,861 集落	1,861 集落
① 今後の人口動向				
・増加	45 集落(2.4%)	28 集落(1.4%)	16 集落(0.9%)	26 集落(1.4%)
・横ばい	336 集落(17.9%)	341 集落(17.5%)	265 集落(14.2%)	325 集落(17.5%)
・減少	1,492 集落(79.7%)	1,501 集落(80.3%)	1,580 集落(84.9%)	1,510 集落(81.1%)
② 消滅の可能性				
・存続	1,800 集落(96.1%)	1,828 集落(97.8%)	1,799 集落(96.7%)	1,627 集落(87.4%)
・いずれも消滅	71 集落(3.8%)	40 集落(2.1%)	61 集落(3.3%)	227 集落(12.2%)
・10年以内に消滅	2 集落(0.1%)	2 集落(0.1%)	1 集落(0.0%)	7 集落(0.4%)

資料：県中山間・地域政策課「中山間地域の集落の状況等に関する調査」より作成。条例上の中山間地域のみの数値。

前回調査： 6 2 集落



今回調査： 2 3 4 集落

中山間地域の日常生活における問題

	平成22年度調査 (平成23年2月)	平成26年度調査 (平成26年4月)	平成30年度調査 (平成30年4月)	今回調査 (令和4年4月)
① 買い物				
・生じていない	979 集落(52.3%)	946 集落(50.6%)	875 集落(47.0%)	669 集落(35.9%)
・生じているが深刻ではない	829 集落(44.3%)	861 集落(46.0%)	905 集落(48.6%)	975 集落(52.4%)
・生じており深刻である	65 集落(3.5%)	63 集落(3.4%)	81 集落(4.4%)	217 集落(11.7%)
② 交通手段				
・生じていない	1,185 集落(63.3%)	1,075 集落(57.5%)	863 集落(46.4%)	660 集落(35.5%)
・生じているが深刻ではない	625 集落(33.4%)	744 集落(39.7%)	944 集落(50.7%)	987 集落(53.0%)
・生じており深刻である	63 集落(3.4%)	51 集落(2.7%)	54 集落(2.9%)	214 集落(11.5%)
③ 病院				
・生じていない	1,118 集落(59.7%)	1,110 集落(59.4%)	1,057 集落(56.8%)	807 集落(43.4%)
・生じているが深刻ではない	672 集落(35.9%)	685 集落(36.6%)	734 集落(39.4%)	929 集落(49.9%)
・生じており深刻である	83 集落(4.4%)	75 集落(4.0%)	70 集落(3.8%)	125 集落(6.7%)

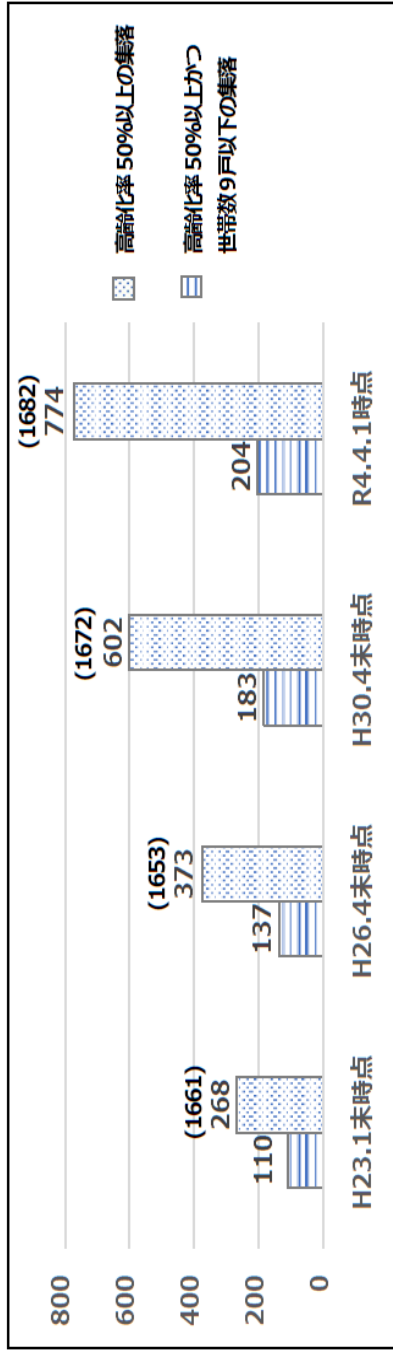
前回調査： 4 ～ 5 割



今回調査： 5 ～ 6 割

4 宮崎県中山間地域の現状と課題

高齢化率50%以上の集落数の推移



高齢化率50%以上の集落、
 高齢化率50%以上かつ世帯
 数9戸以下の小規模集落が
 増加。

資料：県中山間・地域政策課「中山間地域の集落の状況等に関する調査」より作成。上段かっこ内の数値は、対象集落（集落単位で高齢化率を把握することができない宮崎市及び都市の一部区域を除いた集落）の数を指す。

市町村内総生産の推移

単位：百万円

区分	市町村内 総生産	第一次産業			第二次産業		第三次産業
		農業	林業	水産業	第二次産業	第三次産業	
H30	中山間地域	766,265	80,981	60,041	10,253	10,686	512,145
	(前年比増減)	-1.6%	-8.5%	-10.6%	-0.8%	-3.7%	3.6%
R1	中山間地域	755,011	79,873	59,808	10,175	9,890	512,403
	(前年比増減)	-1.5%	-1.4%	-0.4%	-0.8%	-7.5%	0.1%
R1	全県	3,783,479	170,312	131,051	16,710	22,550	2,665,235
	(前年比増減)	-0.1%	-9.5%	-11.7%	1.5%	-3.3%	5.8%
R1	全県	3,703,950	169,091	130,219	16,592	22,281	2,656,537
	(前年比増減)	-2.1%	-0.7%	-0.6%	-0.7%	-1.2%	-7.2%

中山間地域の総生産は
 近年減少に転じている。

資料：県統計調査課「宮崎県の市町村経済計算」各年データより県中山間・地域政策課が作成。「中山間地域」は、全域が中山間地域に該当する18市町村の数。市町村内総生産の合計値には、輸入品に課される税・関税等が含まれるため、第一次産業から第三次産業の和と一致しない。

5 宮崎県地域公共交通計画

目標達成のための施策・事業

目指す姿 将来にわたり持続可能な地域公共交通ネットワークの構築

